

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

山陽乳業株式会社

(2) 事業所の所在地

広島県三原市南方一丁目2番1号

(3) 業種

処理牛乳・乳飲料製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成25(2013)年度を基準年度とし、平成28年(2016)年度から平成30(2018)年度までの3年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)		目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))									
	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー 起源CO2				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
非エネルギー 起源CO2				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
メタン				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
一酸化二窒素				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
その他 温室効果ガス				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
温室効果ガス 実排出量総計				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
温室効果ガス みなし排出量														
実績に対する 自己評価														

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： **製造量牛乳換算値(t)**

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)		目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))									
	平成25年度	平成30年度	平成28年度	平成29年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー 起源CO2	0.06	0.06	0.06	0.06										
非エネルギー 起源CO2				0.0		0.0		0.0		100.0		100.0		100.0
メタン				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
一酸化二窒素				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
その他 温室効果ガス				0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0
温室効果ガス 排出量総計	0.06	0.06	0.06	0.06										
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kt)	0.01980	0.01980	0.02009	0.02265						100.0		100.0		100.0
実績に対する 自己評価	製造品増加により切り替え及び待機時間の増加。重油の使用量が増えた事で未達成。ボイラーを適切に使用出来る様にメンテナンス清掃を行った。													

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	29年5月から取組中	ボイラー給水タンク保温ジャケット設置
2	電気使用量の削減	30年5月より取組中	工場棟の照明器具を高効率機器(LED等)に変更する。
3	電気使用量の削減	30年5月より取組中	アイスビルダーバックアップ設備設置。
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。